

平成26年度7月 定例市長・市政記者懇談会の結果について

日時 平成26年7月7日（月）午前11時～11時30分

場所 市役所2階第1委員会室

出席 市政記者クラブ10社

会見内容

1. 話題提供（4項目）

1. スタジオジブリ新作アニメーション映画「思い出のマーニー」について

■ スタジオジブリの最新作「思い出のマーニー」につきましては、「北海道」「港町」「湿地」を舞台として展開する物語と聞いており、この条件に合う道東「釧路」が舞台に違いないと信じております。この最新作の公開は、道東「釧路」を「思い出のマーニー」の舞台として全国に向けてPRし、地域の活性化を図るチャンスと捉えています。6月23日（月）応援組織「釧路生まれのマーニーズ」を結成しました。

■ 「思い出のマーニー」に描かれる「湿原」の付加価値の向上や、観光資源の充実を図りながら、ぜひ多くの方々に釧路を訪れていただくことを期待しており、現在、官民連携で様々な企画の検討を進めています。

■ 現在お伝えできる具体的な事業

○映画を観た方が「思い出のマーニー」のワンシーンとマッチしそうな風景を写真におさめ、応募してもらう「フォトコンテスト」を実施。

写真の応募は、7月19日（土曜日）の上映と同時に始める予定。

応募作品は、釧路市に帰属することを了承いただいた上で、例えば、ロケ地マップや観光パンフレットなどに活用するなど、長く釧路を盛り上げるために活用させていただきたいと考えている。

○8月2日（土曜日）に細岡展望台で予定している釧路湿原国立公園クリーンデーの開催に併せまして、「マーニーがすむ釧路湿原をみんなできれいにしよう」と題し、市民とともに湿原の清掃活動を行う予定。

※その他の事業についても決まり次第、随時お知らせする予定です。

2. 平成27年度釧路市重要懸案事項に係る中央要請行動について

■ 平成27年度の国、道の予算確保に向けた中央要請行動を札幌および東京で実施し、釧路市として新規要望（4項目）を含む重要懸案事項（32項目）を要望します。日程と主な事業概要については、下記のとおりです。

- (札幌) ・日程 7月3日(木)、4日(金)
・要請先 北海道開発局、北海道経済産業局、北海道庁ほか
- (東京) ・日程 7月30日(水)
・要請先 国会議員、中央省庁

【主な要望項目と新規項目】

1 国際バルク戦略港湾の早期整備

今後、釧路港を「国際バルク戦略港湾」として整備し、物流の効率化によって輸送コストを下げ、国際競争力を高めていくためには、民間事業者との連携を図りながら一体的な運営を進めることが重要。国土交通省から「臨海部産業エリア」の指定を受けることによって、施設整備に対する支援制度の活用を図ることができるよう、国に対して要望。

2 鉄道輸送の安全性の確保及び利便性の向上

平成23年5月の特急「スーパーおおぞら」脱線火災事故や、今年5月に起きた音別駅での線路の検査データねつ造など、安全性をおびやかす事態が起きておりますことから、鉄道輸送の安全性を確保するため、原因究明と防止策の強化について、国に要望。また、JR北海道が「スーパーおおぞら」の運転本数や所要時間水準を早期に戻した上で、所要時間をさらに短縮できるよう、老朽化した車両等の更新に必要な支援を強化することについて、国に要望。

北海道に対しては、JR北海道の社外取締役に道経済部観光振興監が、再生推進会議の委員に知事が就任されたことから、安全対策の徹底についてJRに働きかけるよう、要望。

3 「産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業」の発展・継続

平成14年度から実施されている研修事業では、これまで中国、ベトナムから合わせて2千名を超える炭鉱技術者を受け入れ、この間、研修対象国の石炭生産量の増加や死傷率の低下などの大きな成果を上げ、高い評価をいただいていた。国の方針では、現在実施されている「産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業」の事業期間は今年度までとされている。

本事業の継続は、決して釧路市のためだけではなく、海外炭の安定的確保という我が国全体のエネルギー政策上極めて重要であり、国による研修事業として来年度以降も継続するよう国に対し強く要望。

3. 平成26年度市政懇談会の開催について

- 今年度は、よりそれぞれの地域に根差した課題や取り組み等について、地域の皆さんと情報共有、課題解決に向けた話し合いをするため、釧路市連合町内会のご協力をいただき、初めて事前調査を実施しています。

- 日程は次の通りです。

開催日	開催時間	会場
8月 5日 (火)	午後6時～7時30分	まなぼつと幣舞
8月 6日 (水)	午後6時～7時30分	コア大空
8月 7日 (木)	午後6時～7時30分	コアかがやき
8月27日 (水)	午後6時～7時30分	音別町コミュニティセンター
8月28日 (木)	午後3時～4時30分	阿寒湖まりむ館
	午後6時～7時30分	阿寒町公民館
9月 2日 (火)	午後6時～7時30分	星が浦会館
9月 3日 (水)	午後6時～7時30分	コア鳥取

4. 世界自然遺産登録に向けての取り組みについて

- 阿寒湖及び周辺地域の世界自然遺産登録を目指す取り組みをPRするため、ペットボトルに貼付するPR用シールを作成しました。全国大会などでの「くしろ阿寒百年水」の無料配布に合わせて貼付します。
- シールのデザインは、阿寒湖とマリモをデザインした、写真とイラストの2種類で、『マリモの阿寒湖』を地域の宝から世界の宝へ」のフレーズが記載されています。
- イラスト版の周りを彩るアイヌ文様は、公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構アイヌ文化活動アドバイザー、公益財団法人北海道アイヌ協会優秀工芸師の西田香代子様にデザイン協力をいただき作成しました。
- シール貼付作業は、障がい者雇用の充実を図るため、はしどい学園他、障がい者福祉施設7事業所にお問い合わせしました。
- ボトルの配布予定
 - ・ 7月16日 (水曜日) 管工事業協同組合の全国大会 2,000本、
 - ・ 7月27日 (日曜日) 釧路湿原マラソン 4,000本

2. 質疑要旨

(質問)

- ・ 「思い出のマーニー」について、配給元であるジブリと連携した事業を検討しているか教えてください。

(市長)

- ・ スタジオジブリの方では、「北海道」「港町」「湿地」とのキーワードは公表していても、北海道のどことは言っていません。しかし、東北海道、釧路地域だと思っています。さまざまな事業を連携しながら展開していきたいと一緒に考えているところです。

(質問)

- ・ 実際に映画を見て、釧路だな、と感じた場面はありましたか。

(市長)

- ・ 映画が「スーパーおおぞら」から始まっています。釧路を含めた東北海道を描いているのは間違いないと思っています。

(質問)

- ・ ポスターの絵を見ると浜中町や厚岸町、白糠町などの雰囲気かと思われるところもありますが、周辺町村との連携を考えているのか、お聞かせください。

(市長)

- ・ 管内一体となって連携を取りながら進めていきたいと考えています。

(質問)

- ・ まりもの世界自然遺産登録について、環境省の手ごたえをどう感じているのか、お聞かせください。

(市長)

- ・ 国内の中で、次の候補地の選定がいつ行われるのか、そのタイミングを見ながらではありますが、世界自然遺産登録に向けての動きを注視していきたいと思っています。

(質問)

- ・ いま、図書館や旧日銀釧路支店の保存等の動きがありますが、市政懇談会でそのような話題も取り上げるのか、教えてください。

(市長)

- ・ 図書館については、7月に個別に説明会を開催予定となっていますので、その場で十分話し合いが行われると考えています。